

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 千葉市立青葉病院
麻酔科統括部長 鈴木 洋人 先生
2. 演題 静脈系から見た循環管理
3. 日時 平成30年7月5日(木)18:00~20:00
4. 場所 7号館(歯学部校舎棟)2階 第2講義室
5. 要旨
循環管理というと、心臓の収縮力や動脈の血管抵抗などに注目しがちであるが、循環に最も影響を与えるのは、容量血管である静脈系、特に内臓静脈の働きである。循環血液量は、大きく負荷血液量と無負荷血液量に分けられ、実際に循環系に寄与するのは負荷血液量である。交感神経系が容量血管の容積を変化させることで、負荷血液量と無負荷血液量の割合が変化する。その結果、静脈還流量も変化し、心拍出量が増減することになる。

連絡先：原田 浩之（顎口腔外科学分野 内線 5506）